

「徳島市地域福祉計画」策定にかかる 調 査 票

日ごろは、市政推進に深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

徳島市では、平成22年1月に「徳島市地域福祉計画」を策定し、子どもから高齢者まで全ての人々が支え合い・助け合えるまちづくりに取り組んでまいりましたが、平成28年度末で計画期間が終了することに加え、この間、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化していることから、「徳島市地域福祉計画」の見直しを進めております。

つきましては、各団体等が行っている福祉に関わる活動の状況や今後の方向性をお聞きし、計画づくりの参考とさせていただくための調査を実施いたします。

大変お忙しい中、恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

平成27年11月

徳島市長 原 秀 樹

団体（事業所）の名称			
連絡先	住所		
	電話	()	
代表者氏名		調査票記載者氏名	
会 員 数		職 員 数	

※ご記入にあたっての注意事項

1. 項目に関連する資料がございましたら、添付をお願いいたします。
2. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、12月4日（金）までにご投函ください。（切手は不要です）

○お問い合わせ先

徳島市役所 保健福祉部 保健福祉政策課

TEL : 088-621-5175 FAX : 088-655-6560

1. 貴団体のことについて、お聞きします。

問1 貴団体の組織形態は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1 ボランティア団体 | 2 NPO団体 |
| 3 民生委員児童委員協議会 | 4 商工・観光関係団体 |
| 5 社会福祉協議会 | 6 福祉(人権・女性等)関係団体 |
| 7 高齢者支援団体 | 8 障害者支援団体 |
| 9 子育て・教育関係団体 | 10 地域包括支援センター・在宅介護支援センター |
| 11 自主防災組織 | 12 その他(具体的に) |

問2 貴団体の活動年数は何年になりますか。()内に数字を記入してください。

()年・・・現在まで継続している期間を記入してください

問3 貴団体の会員の平均年齢はどのくらいですか。(○は1つ)

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60歳代 | 7 70歳代 | 8 わからない |

2. 貴団体が取り組んでいる福祉活動についてお聞きします。

**問4 貴団体が取り組んでいる福祉活動の分野は、次のどれにあてはまりますか。
(あてはまるものすべてに○)**

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1 高齢者支援 | 2 障害者支援 |
| 3 子育て支援・ひとり親福祉 | 4 低所得者支援 |
| 5 消費者問題 | 6 健康づくり・医療 |
| 7 消防・防災・災害支援 | 8 交通安全・防犯 |
| 9 地域の清掃・美化、自然環境保護・リサイクル | |
| 10 趣味活動や学習活動支援、スポーツ指導 | |
| 11 青少年育成・支援 | |
| 12 国際交流・国際協力 | |
| 13 まちづくり | |
| 14 芸術・文化振興 | |
| 15 男女共同参画推進・人権問題 | |
| 16 その他(具体的に |) |

**問5 貴団体の活動場所はどこですか。最も中心的な場所を1つ選んでください。
(○は1つ)**

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 団体の事務所 | 2 地域の公的施設(地域の公民館や集会所) |
| 3 市役所等の公的施設 | 4 福祉施設や病院 |
| 5 団体代表者等の個人宅や勤務先 | 6 その他(具体的に |

**問6 貴団体の活動範囲(地区等)は、次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)**

- | | | |
|-------------|----------|-----------|
| 1 内町地区 | 2 新町地区 | 3 西富田地区 |
| 4 東富田地区 | 5 昭和地区 | 6 滑東地区 |
| 7 滑北地区 | 8 佐古地区 | 9 沖洲地区 |
| 10 津田地区 | 11 加茂名地区 | 12 加茂地区 |
| 13 八万地区 | 14 勝占地区 | 15 多家良地区 |
| 16 上八万地区 | 17 入田地区 | 18 不動地区 |
| 19 川内地区 | 20 応神地区 | 21 国府地区 |
| 22 南井上地区 | 23 北井上地区 | 24 市内全域 |
| 25 市内と隣接市町村 | 26 県内全域 | 27 県内と隣接県 |
| 28 その他(| |) |

問7 貴団体は、どのくらいの頻度で福祉活動を行っていますか。(○は1つ)

1 毎日	2 週4～6日
3 週2～3日	4 週1日
5 月2～3日	6 月1日
7 年6～11日	8 年1～5日
9 その他(具体的に)

問8 貴団体の主な活動資金は何ですか。また、活動資金を得るため、将来的にはどのような方法がよいとお考えですか。(あてはまるものすべてを欄内に○)

	(1) 現在の主な活動資金	(2) 活動資金を得るのに将来的によいと思う方法
1 会員の会費		
2 サービス利用者の利用料		
3 バザーや商品の製造・販売等		
4 住民からの寄付		
5 企業や民間団体等からの寄付		
6 県・市等からの業務委託料		
7 県・市等からの補助金・助成金		
8 借入金		
9 その他()に内容を記入ください→	()	()

問9 貴団体が行っている福祉活動はどのような形態ですか。(○は1つ)

1 一定の報酬を受け取り行う
2 交通費等の実費負担で行う
3 無償で行う
4 地域通貨やボランティア券等で、助け合いを交換し合う仕組みで活動する
5 近所や仲間同士等でお互いの助け合いとして行う
6 その他()

問 10 貴団体では、活動の質（サービスや職員・会員の能力等）を向上させるために、どのような取り組みを行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 独自の研修制度を設けている
- 2 活動に関する分野の研修会や講演会などに参加している
- 3 職員・会員育成のための活動マニュアルを作成している
- 4 活動の対象者や利用者からの要望をくみ取る仕組みがある
- 5 書籍やメディア等で、先進事例や情報の収集を行っている
- 6 関係団体と情報交換等の交流の機会をつくっている。
- 7 その他（具体的に _____)
- 8 特に行っていることはない

問 10-1 貴団体で活動の質向上のための取り組みについて、具体的な事例があれば記入してください。

問 11 貴団体が福祉活動を行ううえで困っていることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 活動がマンネリ化してきている
- 2 人々のニーズに合った活動ができていない
- 3 支援を必要とする人の情報が得にくい
- 4 市民に情報発信する場や機会が乏しい
- 5 外部からの問い合わせや相談をいつでも受ける体制（連絡先・専従者）がない
- 6 メンバーが高齢化してきている
- 7 様々な人が興味を持ち、参加しやすい活動ができていない
- 8 地域のコミュニティが希薄化している
- 9 メンバーの入れ替わりが多く、定着しない
- 10 メンバーに世代、男女の偏りがある
- 11 メンバーが仕事などで忙しく活動できにくい
- 12 リーダー（後継者）が育たない
- 13 行政依存の意識がなかなか抜けない
- 14 他のボランティア・団体と交流する機会が乏しい
- 15 会議や活動の場所（拠点）の確保に苦労する
- 16 活動資金が足りない
- 17 活動に必要な情報や専門知識が不足している（適当な相談者がいない）
- 18 その他（具体的に _____)
- 19 特に困ったことはない

問 12 貴団体が活動している福祉分野で、行政の福祉サービスは充足していると思われますか。(○は1つ)

- 1 充足していると思う
- 2 どちらかといえば充足していると思う
- 3 どちらかといえば充足していないと思う
- 4 充足していないと思う

問 12-1 行政の福祉サービスについて、問 12 で○を付けた理由を具体的に記入してください。

問 13 貴団体が活動している福祉分野で、民間の福祉サービスは充足していると思われますか。(○は1つ)

- 1 充足していると思う
- 2 どちらかといえば充足していると思う
- 3 どちらかといえば充足していないと思う
- 4 充足していないと思う

問 13-1 民間の福祉サービスについて、問 13 で○を付けた理由を具体的に記入してください。

3. 防災に対する備えについてお聞きします。

問 14 貴団体は日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。(どちらかに○)

- 1 はい 2 いいえ

問 15 貴団体の構成員は、災害が起きた時の対応（連絡のとり方や避難の方法など）について、自分以外の誰かと取り決めていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 同居の家族 2 近くに住む家族・親族
3 隣近所（自主防災組織の人を含む） 4 同じ団体の構成員
5 お世話になっている福祉施設 6 特に誰とも取り決めていない
7 その他（ ）

**問 16 貴団体の活動場所の周りには、高齢者や障害者のひとり暮らし、乳幼児がいる世帯など、災害時に支援を必要とそうな方は住んでいますか。
(あてはまるものすべてに○)**

- 1 高齢者の方 2 障害者（児）の方
3 乳幼児がいる親の方 4 妊娠している方
5 いない 6 わからない

問 16-1 問16で「1. 高齢者の方」～「4. 妊娠している方」に○をつけた団体にお伺いします。

その方たちに対して、貴団体は何か行動されていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 気にかけて様子をうかがうようにしている
2 日ごろから声をかけるようにしている
3 緊急時のことについて話し合っている
4 民生委員・児童委員や町内会など、地域の人に教えている
5 特に何もしていない
6 その他（ ）

4. 貴団体の福祉活動と、他団体や地域とのかかわりあいについてお聞きします。

問 17 貴団体では、福祉活動を行ううえで他のボランティア・団体等や公共団体等と交流や協力関係がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 徳島県・徳島市 | 2 町内会 |
| 3 地区公民館 | 4 老人クラブ・老人会 |
| 5 婦人会 | 6 子ども会 |
| 7 ボランティア・ボランティア団体 | 8 NPO団体 |
| 9 商店会や商店街 | 10 企業 |
| 11 高齢者福祉施設・支援組織 | 12 障害者福祉施設・支援組織 |
| 13 医療施設・支援組織 | 14 母子福祉施設・支援組織 |
| 15 社会福祉協議会 | 16 保育園(所)・幼稚園 |
| 17 小・中学校 | 18 保護者会・PTA |
| 19 コミュニティ(まちづくり)協議会 | 20 自主防災組織 |
| 21 その他(具体的に |) |
| 22 特に関係はない | |

問 17-1 問17で1～21に○を付けた団体にお伺いします。貴団体で取り組んでいる事業の連携状況と課題、今後連携したい分野など日ごろ気づいたり思っておられることを具体的に記入してください。

問 18 貴団体が取り組んでおられる事業と地域の民生委員児童委員との連携状況と課題について、具体的に記入してください。

問 19 福祉活動を行ううえで、地域住民の参加や協力を得るためには、どのようなことが必要であるとお考えでしょうか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 ボランティア・団体等と地域住民との交流機会の充実（イベントなど）
- 2 福祉活動に関する情報の提供
- 3 福祉活動（交流）拠点の整備
- 4 ボランティア・団体等と自治会・公民館等の地域住民組織との連携組織化
- 5 ボランティア・団体等の活動のコーディネート機能の充実
- 6 福祉活動に関する住民の意識啓発
- 7 住民からの相談体制の整備
- 8 その他（具体的に _____ ）
- 9 特にない

問 20 貴団体の活動範囲（地域等）に関する環境について、次のことは、おおむね5年前と比べてどのように変わったと思いますか。（それぞれ一つだけに○）

	かなり 良 く な っ た	多少は 良 く な っ た	あまり 変 わ ら な い	むしろ 悪 く な っ た	わ か ら な い
高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる	1	2	3	4	5
障害者が社会に参加し、安心して暮らせる	1	2	3	4	5
ゆとりを持って安心して子育てができる	1	2	3	4	5
子どもがすこやかに育つ環境がある	1	2	3	4	5
必要ときに安心して医療を受けることができる	1	2	3	4	5
健康づくりに取り組みやすい環境にある	1	2	3	4	5
誰もが生涯学習や好きな活動ができる	1	2	3	4	5
住民どうしの温かいふれあいがある	1	2	3	4	5
世代が違う人どうしの交流がある	1	2	3	4	5
困ったときにもすぐに相談できる	1	2	3	4	5
困ったことがあっても誰かが支えてくれる	1	2	3	4	5
住まいや地域の生活環境が良い	1	2	3	4	5
道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすい	1	2	3	4	5
生活のいろいろな面で便利である	1	2	3	4	5
いろいろな活動ができる場が身近にある	1	2	3	4	5
すべての人の人権が守られている	1	2	3	4	5
災害などに対して安全である	1	2	3	4	5

問 21 徳島市の福祉施策をより充実していくために、貴団体が重要と考える取り組みはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1 地域の支え合いのしくみづくり	2 地域でのさまざまな交流活動の促進
3 子どもの頃から福祉教育の充実	4 育児・子育ての支援体制の充実
5 高齢者の在宅生活支援	6 障害者の在宅生活支援
7 健康づくり事業の充実	8 医療サービス体制の充実
9 移動手段の充実	10 公共施設等のバリアフリー化の推進
11 ボランティアやNPO 団体の育成と活動支援	
12 地域における身近な相談体制づくり	
13 福祉サービスに関する情報の充実	
14 防犯・交通安全・防災体制の充実	
15 福祉に従事する専門的人材の育成	
16 その他 ()	

問 21-1 問 21 で○を付けた取り組みについて、貴団体が重要と考える理由や意見を具体的に記入してください。

問 22 「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現」を目指すうえで、住民が取り組むべきことは何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 住民相互の日常的な対話や交流を広げる
- 2 高齢者や障害者と子ども、若い人たちとの交流を広げる
- 3 町内会が住民の身近なくらしや、健康・安全・防犯などの問題に取り組む
- 4 身近な地域で住民のくらしや福祉について懇談する機会をつくる・増やす
- 5 地域で取り組まれている活動の交流や意見交換会を開催する
- 6 民生児童委員とボランティアとの協力・連携を広げる
- 7 ボランティア活動・地域福祉活動への参加をもっと増やす
- 8 その他 ()
- 9 特にない

問 23 徳島市の地域福祉、またはこの調査に対するご意見などをお聞かせください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

調査票の回答にご協力いただき、ありがとうございました。